

# 公立学校共済組合福岡支部

## 1

### 現在のセミナー形式と なった経緯

当支部が行う若年組合員交流事業の一環として、経済生活設計セミナーを実施しました。

これまでの若年組合員向け事業は、交流型のイベントを行っていましたが、コロナ禍にあってこれまでと同様の事業を実施することが難しくなったため、新たな企画を考える必要がありました。

そこで、昨今、教職員の多重債務による生活困窮等の不祥事が問題となったり、また、若い頃から将来必要となるお金の知識を得たいという声があったことから、若年組合員の生活スキル向上のため、健全な経済感覚を身に付け、より良い暮らしを送るための機会を設けるセミナーを開催したいと考え、一般財団法人教職員生涯福祉財団に経済生活設計セミナー開催を依頼しました。

若年組合員交流事業では、経済生活設計セミナーと併せて、同世代の組合員同士の親交を深め日々の疲れをリフレッシュすることを目的として、アロマテラピーセミナーと食事会も行いました。



## 2

### セミナーの実施内容 (プログラム等)

開催日 / 令和3年11月27日(土)  
 開催時間 / 11:30~16:35  
 開催場所 / 公立学校共済組合福岡宿泊所  
 対象者 / 40歳未満の公立学校共済組合員  
 (年齢は令和3年3月31日現在)  
 参加人数 / 26人

#### 日 程

11:00~11:30 受付  
 11:30~11:35 開会あいさつ  
 11:35~12:00 アロマテラピーセミナー  
 12:00~12:10 休憩  
 12:10~13:00 食事会・ビンゴゲーム  
 13:00~13:30 休憩  
 13:30~13:35 留意事項案内  
 13:35~15:00 **経済生活設計セミナー  
(経済生活のプラン①)**  
 ● 経済生活設計の必要性  
 ● 経済生活設計をたてよう  
 (経済生活設計表の作成方法など)  
 ● まとまった資金をつくるための基礎知識(貯蓄、金融商品にかかわる基礎知識)

15:00~15:10 休憩  
 15:10~16:30 **経済生活設計セミナー  
(経済生活のプラン②)**  
 ● 保険加入のポイント(生命保険・損害保険の基礎知識)  
 ● ローンとクレジットの基礎知識  
 ● 職場の福利厚生制度について  
 (福祉事業・短期給付・退職金・公的年金の基礎知識)

16:30~16:35 アンケート記入・閉会あいさつ

公立学校共済組合福岡支部では、  
若年組合員を対象に同世代の交流や経済生活にかかわる自己啓発の場を設けることにより、  
組合員同士の親交を深め、日々の疲れをリフレッシュすると共に、  
今後若年組合員がよりよい暮らしを送ることができるよう支援することを目的として、  
若年組合員交流事業「経済生活設計セミナー」を実施しています。



## 3

## 工夫している点

令和3年度はコロナ禍での開催ということもあり、人数を制限し感染予防対策を徹底した上で、対面・集合型のセミナーを実施しました。

対面・集合型のセミナーのメリットは、組合員にとっては講師の方から直接話を聴くことで理解が深まること、支部にとっては参加者の反応を直に感じ取れること等が考えられます。

感染状況によっては、WEBセミナーへの変更も検討する必要があるなど、直前まで不安もありましたが、幸い感染状況が落ち着いていた時期でもあり、大きな混乱もなく無事に開催することができました。

また、プログラムの構成では、初めにアロマテラピーセミナーや食事会を取り入れ、日々の疲れをリフレッシュすると共に、同世代の組合員同士の交流の場を提供しました。そして、午後から経済生活設計セミナーを行い、参加者の生活設計を見つめる時間とし、組合員のニーズに沿った有意義なセミナーとなるよう工夫しました。

セミナー閉会後は講師による個別相談の時間を設けるなど、参加者に寄り添ったセミナーになったと感じています。

## 4

## 参加者の反応・アンケート結果

参加者のアンケート結果からは、9割近くの参加者から「満足した」との回答があり、高い満足度を得られました。具体的には、「NISAやiDeCoの話など、聞きたい話がたくさんあり、また講師の先生方の経験を聞くことができとても良い講座だった。」「お金に関する基礎的な知識が身に付いた。今後年金や保険について見直しを図っていきたい。」「配布資料が見返せて活用できるようになっていたのが良かった。」「自己の意識も高まり良かった。ぜひ、また参加したい。」などの声が寄せられました。

セミナー受講中、参加者が熱心に聞き入る姿がとても印象的でした。また、セミナー閉会後に講師の方に個別相談をする方もおり、相談後、満足して帰られる姿をみることで大変うれしく感じました。

一方で、「基本的な内容が多かったので、具体的な話をもっと聞きたい。」「より具体的な数字で説明してもらえるとイメージがわかりやすい。」という声もありました。

## 5

## 今後の課題

アンケートにもあったように、参加者の中には、セミナーの内容をより具体的な内容にしてほしいという意見があったため、今後はより有益な情報を提供できるセミナーを実施できるよう努力したいと考えています。

今年度は、コロナ禍の中で人数を制限しての開催であったため、次年度はより多くの方に参加いただき、若年組合員が今後より良い暮らしを送ることができるように支援していきたいと思えます。

(公立学校共済組合福岡支部 福祉係 横山祐子)

